

絵本の館から

10月号

夢☆発☆信

絵本クリエイター 本多月
月ノ記ノ原画展



絵本の館広報誌「絵本の里から夢発信」に連載中の、絵本クリエイター・本多月（ほんだつぐる）さん（地域おこし協力隊）による「月ノ記」。連載1周年を記念して、過去12回の連載原稿の下書きからラフ、着色までの原画を一挙展示します！

会場 絵本の館廊下「どこでもギャラリー」
鑑賞料 無料

松浦武四郎が旅した 天塩川の歴史を絵本で学ぼう！

日時 11月20日(土) 11:00～12:00
※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または延期となる場合があります

内容：絵本『悠久の大河 松浦武四郎が見た天塩川』の読み聞かせなど

会場 絵本の館「展示ホールA」

定員 50名（要・事前申込み）

参加料 無料

申込み・主催

テッシ・オ・ペッ賑わい創出協議会

事務局 01654-3-2111

（内線 3344 名寄市役所産業振興課内）

☆ 中学生以下の参加者には絵本をプレゼント！

新刊えほんのごあんない

『いちにちだじゃれ』（PHP 研究所）

ふくべ あきひろ // さく かわしま ななえ // え

ねこがねころぶ！ふとんがふっとんだ！体全体で表現したら、だじゃれはもーっとおもしろい！

※楽しいだじゃれ体操つき。



新着本のごあんない

【児童書】

『かいけつゾロリのソワソワソクソク妖怪まつり』

原ゆたか // さく・え（ポプラ社）

『科学探偵怪奇事件ファイル』

佐東みどり [ほか] // 作 木々 // 絵（朝日新聞出版）

『キケンな修学旅行 ぜったいねむるな！』

ジェニファー・キリック // 作 橋本 恵 // 訳（ほるぷ出版）

【一般書】

『中学生から知っておきたい！

悪い大人にお金をだまし取られない全知識』

イケダハヤト // 著（主婦の友社）

『論語と算盤 現代語訳』

渋沢栄一 // 著（筑摩書房）

『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読み合い』

村中李衣 // 編著（かもがわ出版）

『分水嶺 ドキュメント コロナ対策専門家会議』

河合香織 // 著（岩波書店）

『ぼくのお父さん』

矢部太郎 // 著（新潮社）

『エレジーは流れない』

三浦しをん // 著（双葉社）

『俺と師匠とブルーボーイとストリッパー』

桜木紫乃 // 著（KADOKAWA）

『牛天神 損料屋喜八郎始末控え』 山本一力 // 著（文藝春秋）

『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』

佐藤愛子 // 著（小学館）

『老いの福袋』

樋口恵子 // 著（中央公論新社）

☆ 第165回直木賞・芥川賞受賞作品

『テスカトリポカ』

佐藤 究 // 著（KADOKAWA）

『彼岸花の咲く島』

李 琴峰 // 著（文藝春秋）